

# VR 技術者認定試験・講習会報告

## 第3回バーチャルリアリティ技術者認定試験・講習会(ベーシックコース)

### 企画担当理事より

北村喜文(東北大学), 清川 清(大阪大学)

第3回バーチャルリアリティ技術者認定試験および講習会(ベーシックコース)は、当初2011年4月に開催する予定であったが、3月11日に起きた東日本大震災の影響で延期を余儀なくされた。しかし、これを認定試験と講習会のあり方を見直す絶好の機会と前向きに捉え、今後の持続的安定的開催と、受験・受講される皆様の利便性を向上するための工夫をすることにした。そして、主に次の2点の新たな試みをして、講習会を2011年10月23日(日)に、認定試験を11月20日(日)に開催した。

- 11月20日(日)の認定試験は、全国3箇所(東京, 大阪, 仙台)で同時開催することにし、受験者には近くの便利な会場で受験してもらえるようにした。
- 10月23日(日)の講習会は東京のみで開催するものの、その内容はDVDに収録し、認定試験受験申し込み者に送付した。これは、講習会を受講された方には復習に利用してもらうことと、受講できない方にも受験準備に有効に使用してもらうことを期待したものである。

第1回・第2回と同様、本学会の総力を挙げて2010年1月に出版された教科書「バーチャルリアリティ学」のうち、基礎的内容が多い前半1~4章に準拠して講習会および試験を実施した。10月23日(日)の講習会では、2010年4月に開催した第1回の講習会で講師を務められた先生方に再び講師をお願いした。ただし今回は講習会の様子を全て撮影したので、先生方には多少ご不便をおかけしたかもしれないが、ほぼ普段通り(またはそれ以上)のご講義をいただけたと思う。予算が限られてい



講習会の様子

たので、カメラ1台で講師のお姿とスライドと音声をうまく収めるよう工夫し、一部うまく編集してDVDを作成した。これには撮影・編集テクニックを有する学生さんにアルバイトとして協力してもらった。試験実施後のアンケート結果からも、このDVDがそれなりに利用され、役に立ったことが伺える。

試験問題の守秘義務と認定試験の客観性・透明性を確保するため、これまでと同様に、講習会の先生方には、認定試験の問題は教科書の内容に即したものであるという事は伝えられていたが、認定試験の実際の問題については知らないまま講習を行っていただいた。試験問題は、これまでと同じく全問記号選択式として、問題作成編集小委員会によって作られた。

今回の技術者認定試験・講習会申し込み総数は30名、講習会参加者は20名でそのうちの19名が受験に臨んだ。試験の受験者数は、講習会を受講せずに教科書とDVDだけで勉強した10名を含み29名、その内訳は、東京会場15名、大阪会場7名、仙台会場3名、欠席者4名であった。結果は、100点満点換算で最高95.7点、最低64.3点、平均85.5点で、60点以上を合格とした。過去の試験に比べて今回の成績はやや高い結果となったが、その理由は、問題が簡単であったというよりは、受験者の相対的レベルがやや高かったかもしれないこと、DVDを利用して



認定試験(東京会場)



認定試験(大阪会場)



認定試験(仙台会場)

の自習が効果的だったのではないかと分析している。

2012 年春には、教科書「バーチャルリアリティ学」のうち応用的内容が多い 5～8 章の内容に準拠して、「アプリケーションコース」の講習会(2012 年 3 月 18 日(日))と試験(2012 年 4 月 22 日(日))を初めて実施する予定である。また秋には第 4 回のベーシックコースの講習会および試験も実施する予定である。是非多くの皆さまに奮ってご参加いただきたい。

## ■実施記録

### ●講習会(ベーシックコース)

日時: 2011 年 10 月 23 日(日)

会場: 東京大学(本郷キャンパス)

工学部 2 号館 1 階 212 号講義室

参加者: 20 名(うち学生 16 名)

#### <プログラム>

\*「バーチャルリアリティ学」をテキストに使用

○第 1 章: バーチャルリアリティとは(10:00～11:00)

講師: 舘 暉(慶應義塾大学)

○第 2 章(前半): ヒトと感覚(11:10～12:10)

講師: 北崎充晃(豊橋技術科学大学)

○第 2 章(後半): ヒトと感覚(13:00～14:00)

講師: 茅原拓朗(宮城大学)

○第 3 章: バーチャルリアリティ・インタフェース(14:10～15:40)

講師: 岩田洋夫(筑波大学), 佐藤 誠(東京工業大学)

○第 4 章: バーチャル世界の構成手法(15:50～17:40)

講師: 廣瀬通孝(東京大学), 長谷川晶一(東京工業大学)

### ●認定試験(ベーシックコース)

日時: 2011 年 11 月 20 日(日) 10:30～12:00

会場: 東京大学(本郷キャンパス)

大阪大学(豊中キャンパス)

東北大学(青葉山キャンパス)

参加者: 25 名(うち学生 9 名)

合格者: 25 名(正解率 60%以上合格)

## ■アンケート結果

### 講習会

講習会の内容について

|    |      |    |      |    |
|----|------|----|------|----|
| 満足 | ほぼ満足 | 普通 | やや不満 | 不満 |
| 2  | 4    | 1  | 1    | 1  |

講習会のレベルについて

|      |    |        |    |      |
|------|----|--------|----|------|
| 高すぎる | 高い | ちょうど良い | 低い | 低すぎる |
| 0    | 2  | 6      | 1  | 0    |

講習会のボリュームについて

|    |      |    |       |       |
|----|------|----|-------|-------|
| 多い | やや多い | 普通 | やや少ない | 少なすぎる |
| 2  | 3    | 4  | 0     | 1     |

<講習会について参考になった点>

- 文章だけでは分かりにくい部分があったため、話を聞くことで、理解度が深まった。
- 研究で用いている技術の元となったものや理論を学ぶことが出来た点。また、VR と五感の関連についての部分。
- バーチャルリアリティに関する研究について紹介していた点。

<講習会に対する意見、感想>

- 量が多いと感じた。内容を絞る、二日に分ける、などの配慮も必要か。
- 基礎を学ぶことが出来る点が大きいため、今後もっと広まってほしいと思う。
- 教科書に指定されていた「バーチャルリアリティ学」の内容そのままの講習会であった印象。既に教科書を読んでいたため、新たに得られた情報が少なく新鮮味にかけた。
- 1 日で終わらせるにはボリュームが多かったように思う。

### 認定試験

今回の試験について

|    |      |    |      |    |
|----|------|----|------|----|
| 満足 | ほぼ満足 | 普通 | やや不満 | 不満 |
| 2  | 5    | 8  | 0    | 0  |

試験のレベルについて

|     |    |    |
|-----|----|----|
| 難しい | 普通 | 簡単 |
| 1   | 10 | 2  |

試験のボリュームについて

|    |      |    |       |       |
|----|------|----|-------|-------|
| 多い | やや多い | 普通 | やや少ない | 少なすぎる |
| 0  | 0    | 11 | 4     | 0     |

<試験に関する意見、感想>

- 本書の内容をすべて必須と考えるならば、試験内容が不十分に感じる。

### その他

認定講習会の内容を収録した DVD について

|      |         |               |
|------|---------|---------------|
| 利用した | 利用しなかった | 講習会のみ(DVD なし) |
| 8    | 8       | 0             |

認定講習会の DVD の効果について

|         |          |           |             |           |
|---------|----------|-----------|-------------|-----------|
| 大変役に立った | 少しは役に立った | どちらとも言えない | あまり役に立たなかった | むしろ逆効果だった |
| 5       | 3        | 5         | 0           | 0         |

講習会 / 試験の実施日について

|       |            |         |
|-------|------------|---------|
| 平日が良い | 土日祝日等休日が良い | どちらでもよい |
| 3     | 11         | 2       |

ご自身についてお伺いいたします

|    |       |     |    |     |     |
|----|-------|-----|----|-----|-----|
| 学生 | 修士・博士 | 研究員 | 教職 | 会社員 | その他 |
| 4  | 4     | 1   | 1  | 5   | 1   |